

「一升ます」

5枚の板を組み合わせ、クギで固定し、「一升ます」をつくります。大きさは縦170mm×横170mm×高さ90mm

【用意する材料】

板 5枚
クギ 16本
紙やすり(サンドペーパー) 1枚

【用意する道具】

かなづち、鉛筆、キリ

《動画で用いる「加工済の材料」をご家庭で用意する場合のご案内》

加工済の材料	大きさ等	数量	ご家庭で用意する場合のご案内
板	長さ160mm×幅80mm×厚さ10mm	4枚	ホームセンターなどで木材を購入するとともに、 <u>カット</u> してもらうこともできます。 また、動画で用いる材料には、あらかじめクギを打つ穴が少し空いています。 <u>図面を参考に</u> しながら、キリを用いてクギを打つ穴を少し開けてください。
	長さ170mm×幅170mm×厚さ10mm	1枚	
クギ	長さ3cmほど	16本	ホームセンターなどで購入できます。
紙やすり	#400~#600	小1枚	ホームセンターなどで購入できます。

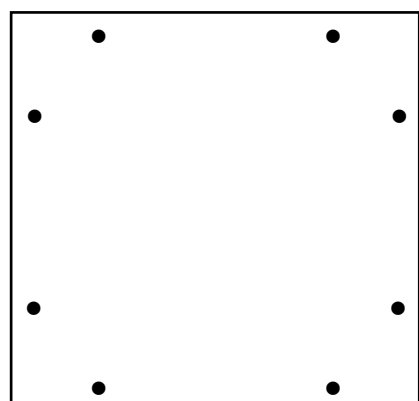
(図中の●は下穴です)

①横板



(長方形) × 4枚 (160 mm × 80 mm × 10 mm)

②底板



(正方形) × 1枚 (170 mm × 170 mm × 10 mm)

※用意ができましたら、「動画」をご覧いただきながら「ものづくり」をお楽しみください。

※関係団体で作成した「手順書」です。合わせて参考にしてください。

手 順 書

部材に釘を打って組み立て、「一升ます」を作ります。

水ものは使えませんが、節分の豆まきや漬物の塩入れなどに使えます。おもちゃ入れや小物入れ等にも使えます。

1 作成前に

作成にあたっては、こどもと大人等2人以上で行うとともに、かなづちと釘等を使うのでケガをしないよう十分にご注意ください。

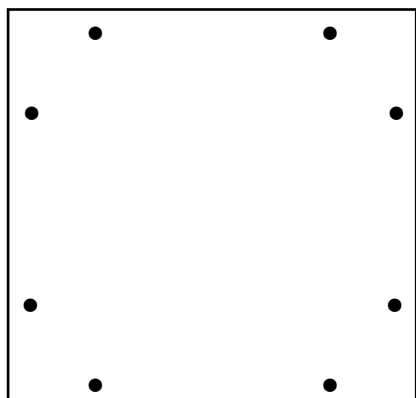
2 部 材 (図中の●は下穴です)

①横板



(長方形) × 4枚 (160 mm×80 mm×10 mm)

②底板



(正方形) × 1枚 (170 mm×170 mm×10 mm)

③クギ・・・16本

④紙やすり (ペーパー) 小1枚

3 用意していただくもの

①かなづち

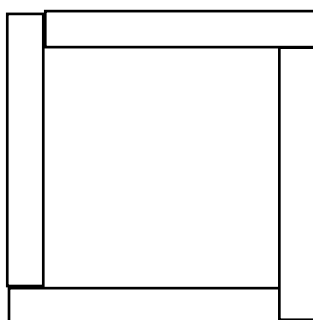
②※用意できる方は木工ボンド

(くぎを打つ前に木工ボンドをつけた方が接合部の強度は増します)

4 作成手順

①くぎ打ちする前に、長方形の横板を立てて互い違いに組んでみます。

(上から見た図)

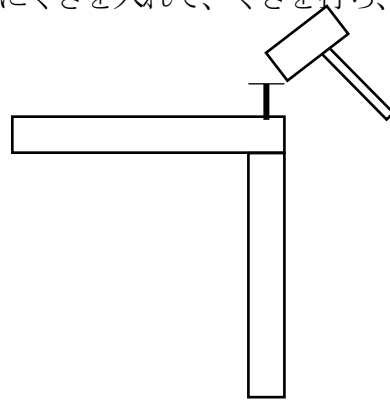


②くぎ打ちする前に、横板、底板のくぎ穴の位置を確認します。

③L字型部品の作成

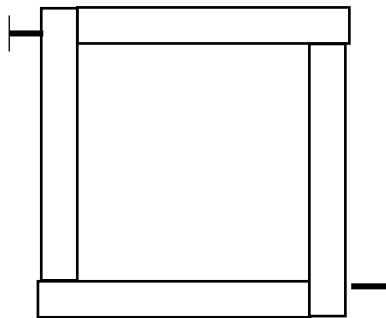
(※組み立てにあたっては、用意できる方はくぎを打つ前に木工ボンドを接合部に塗ってから打てば強度は増します)

2枚の横板をL字型に組み、2か所のくぎ穴にくぎを入れて、くぎを打ち、L字型の部品を2個つくります。



④2つのL字型部品を組み合わせて、上からみて正方形になるように、それぞれ2か所のくぎ穴にくぎをいれてかなづちで打ちます。

(くぎを打つ前に木工ボンドを接合部に塗ってから打てば、強度が増します)



(上から見た図)

⑤組み立てた横板ができれば、その上に正方形の底板をおきます。

底板には8個のくぎ穴があるので、四方に2本ずつ計8本のくぎを打ちます。

(「2 部品」の「底板」の図参照)

(くぎを打つ前に木工ボンドを接合部に塗ってから打てば、強度が増します)

⑥最後に紙やすり (ペーパー) で角面等をこすって仕上げます。

以上により『一升ます』完成となります。